

VOL.1
六戸町

魅力ある講座の実践紹介！

講師とのつながりを生かした事業展開
基本は「私がやってみたい事！！」

六戸町教育委員会 教育課社会教育係 主査 赤平 祐奈さん

六戸町文化ホール



今回は、青年層に向けた事業、「六戸町青年講座」の取組について、赤平さんから話を伺ってきました。

町民の声、感じた所から始まっている

これまでの事業は、子ども向けやご年配の方々に向けたものが主でした。町民の方々からも「中間層を対象とした事業が無いのではないか？」という声をいただき、「**青年層に向けて何かできないか。**」というのがきっかけになりました。

ここ数年で、新興住宅街の若い方の人数が飛躍的に増えています。小学校も教室が足りないくらいの状況です。若い方々の割合が増えていることもきっかけの一つとなりました。

この**六戸町青年講座**は**20歳～40歳代の方々**が対象になります。**私自身が対象者に属するため、「自分だったら何をやりたいか？」**をベースに事業の内容を考えています。また、参加者のアンケート結果も参考にしています。参加者の都合の良い曜日や時間、内容など要望の多かったものは取り入れるようにしています。その中で多かったのが「お酒」に関することでした。



日本酒を味わう講座



チーズ&ワイン講座

「**日本酒を味わう講座**」では、六戸町出身で小料理店を営んでいる方にお声がけしたところ、杜氏の方を紹介していただくことができました。日本酒をどのように造っているのか、種類によってどんな違いがあるのかなど、知識として学んでから飲むので「単なる飲み会」とは違ったものとなりました。また、そのお酒にあった料理の選び方も学ぶことができ、好評でした。

講師とのつながりから、様々な職種の方を紹介していただき、チーズからワイン、ワインからビールと、色々な形でネットワークが広がっています。

人を集めるのは難しい・・・

課題としては、新興住宅街の方々を含め、まだまだ社会教育の**認知度が低い**ということです。興味を持って欲しいという思いで事業の計画を立てていますが、**予想していたより申し込みが少ない場合**もまだあります。今後周知活動のあり方を工夫していく必要があります。住民の方も「気になるけど、『行ってみよう』とはなかなか……。」というような声も聞かれます。皆さんは人集めや周知活動をどのように進めているのか、是非教えていただきたいです。



紅茶教室



ポーセラーツ教室

生涯学習のきっかけ作り

事業に参加してもらうに当たって、実際は「仕事が忙しい。」「子育てで時間が無い。」という方が多いと思います。そういった中でも**何もやらないのではなく、機会を設けて1回でも2回でも参加してもらいたい**です。

そして何か一つでも興味を持ってもらい、**ゆくゆくは時間ができた時に興味を持ったものに取り組んでいただければいい**と思っています。

皆さんに「**ここで、こんなことをやっているんだ。**」と知ってもらえるための**きっかけ作り**を地道に続けていくことが今できることだと思っています。

生涯学習を積み重ねていくための環境作りが**社会教育の土台作り**につながっていくと考えています。

今年度予定している「六戸町青年講座」(全10回)

- ①コーヒー講座 ②ハーブ教室1 ③カフェミナーージュ教室 ④ワイン講座 ⑤紅茶教室 ⑥ビール講座
⑦チーズ講座 ⑧ハーブ教室2 ⑨キャラ弁作り教室 ⑩アロマクラフト作り教室



《青森県総合社会教育センターシンボルマーク》

人づくりの拠点として、県民の生涯にわたる学習の輪が、和を持って限りなく広がっていくことを願っています。家庭、学校、地域社会が一体となる姿を表現するとともに、色を緑色とし、伸びゆく緑豊かな青森県を表しています。